



レインボーマリッジ フィルムフェスティバル

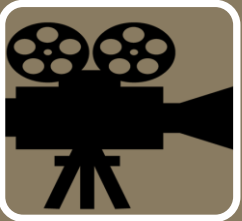
企画概要

レインボーマリッジフィルムフェスティバルとは



RAINBOW MARRIAGE
FILM FESTIVAL

- ◆近年日本でも法制化へ向けて機運の高まりつつある「同性婚（結婚の平等）」をテーマにした日本初の映画祭。
- ◆映画祭は主に映画上映会と短編映画コンペティション、トークセッションから構成されます。



映画作品の上映

- ・無料上映会を実施
- ・同性婚をテーマとした有名映画5作品を上映



短編映画コンペティション

- ・一般公募で集まった短編映画のコンペティションを開催
- ・優秀作品を映画祭にて上映、顕彰



トークセッション

- ・著名人らを招きトークセッションを開催
- ・ゲストによる率直な意見交換や質問などを通じて、同性婚について理解を深める場に



ベルリン金熊賞受賞作品
『ウエディング・バンケット』ほか

上映映画作品 ①



RAINBOW MARRIAGE
FILM FESTIVAL

『ウェディング・バンケット』(109分/1993年/台湾・アメリカ/アン・リー監督)
ニューヨークに住むゲイのカップルとその家族を描く (C) Central Motion Picture Corp

『愛で家族に～同性婚への道のり』(85分/2020年/台湾/ソフィア・イェン監督)
アジアで初めて同性婚が合法的に認められた台湾で、3組のカップルに焦点を当てたドキュメンタリー映画
(C) Portico Media Co., Ltd.

『ウーマンラブウーマン』
(96分/2000年/アメリカ/ジェーン・アンダーソン監督, マーサ・クーリッジ監督, アン・ヘッシュ監督)
一軒の家を舞台に50年代、70年代、00年代、それぞれの時代を生きたレズビアンカップルを描く



上映映画作品 ②



RAINBOW MARRIAGE
FILM FESTIVAL

『ジェンダー・マリアージュ ～全米を揺るがした同性婚裁判～』

(112分/2013年/アメリカ/ベン・コトナー監督、ライアン・ホワイト監督)

アメリカの二組の同性カップルの裁判における闘いを5年以上に渡って撮影し続けたドキュメンタリー
(C) 2014 Day in Court, LLC

『キッズ・オールライト』(104分/2010年/アメリカ/リサ・チョロデンコ監督)

レズビアンカップルと子供たちの家族に起きる亀裂・崩壊・再生を描く

(C) 2010 TKA Alright, LLC All Rights Reserved



上田慎一郎監督

代表作：2018年
『カメラを止めるな！』
最新作：
『ポプラン』



能條桃子さん

若者の政治参加を促す団体
「NO YOUTH NO JAPAN」
代表理事

三ツ矢雄二さん

アニメ「タッチ」
上杉達也役
アニメ「キテレツ大百科」
トンガリ役



児玉美月さん

映画執筆家



東海林 毅

プロフィール

大学在学中から映像制作を開始し1995年、第4回 東京国際レズビアン&ゲイ映画祭にて審査員特別賞を受賞。商業作品を監督する一方、VFXアーティストとしても幅広く活動しNHK「フランケンシュタインの誘惑」では放送開始時よりVFXを務めている。近年、表現の幅を広げるため自主映画にも力を入れ、短編『老ナルキソス』（2017）がレインボーリール東京や上海クィア映画祭などで最高賞を受賞。以降の作品も世界のLGBTQ+映画祭を中心に高い評価を得ている。



プロフィール

作詞家 及川眠子、作曲家 中崎英也 の全面プロデュースにより誕生した、個性のまったく異なる3人のドラァグクイーン〈エスムラルダ（写真中央）、ドリアン・ロロブリジーダ（左）、ちあきホイミ（右）〉からなる、新宿2丁目発、本格派ディーヴァ・ユニット。これまでにミニアルバム2枚、配信シングル3曲をリリースし、各種イベント、メディア等に出演。

八方不美人 – Happo Fu-Bijin –



MARRIAGE FOR ALL JAPAN

結婚の自由をすべての人に

性のあり方に関わらず、誰もが結婚するかしないかを自由に選択できる社会の実現を目指して活動しています。2019年2月提起の「結婚の自由をすべての人に」訴訟の弁護団に所属する弁護士の一部と、社会課題の解決に取り組む様々な専門家等のプロフェッショナルによって、同性婚（結婚の平等）を実現させるために設立されました。「Marriage For All Japan - 結婚の自由をすべての人に」という法人名は、結婚の自由（結婚という選択肢）が、異性カップルであるか同性カップルであるかにかかわらず、平等に用意されるべきであるという思いを表したものです。私達は、イベントや情報発信、ロビイング、「結婚の自由をすべての人に」訴訟の広報サポートなどを通じて、同性婚（結婚の平等）の実現を目指します。



〈映画祭に関するお問い合わせ〉
宣伝担当：倉田 雄一郎 (080-5455-6296)
Mail: rainbowmarriage.ff@gmail.com
yuichiro.kurata1988@gmail.com